

# 待機児童ゼロのまち・沼津

就労などで保育所を利用する必要があるにも関わらず、どの保育所も希望者が多く入所できない「待機児童」は都市部を中心に全国的な問題となっています。

沼津市では、公立・民間合わせて 31 の保育所（園）で子どもたちの保育をおこなっておりますが、平成 23 年 1 月には 14 名の待機児童が発生しました。この解決を図るため、「待機児童ゼロのまち・沼津」を施政方針に掲げ、保育所の新設や施設整備時の定員拡大などを行うとともに、待機児童の発生の多くが第五・金岡・大岡・門池の駅北地域の児童であることから、平成 23 年 4 月に金岡保育所内に、平成 24 年 2 月から開北小学校内に待機児童対策保育施設を設けて待機児童の受け入れをおこないました。

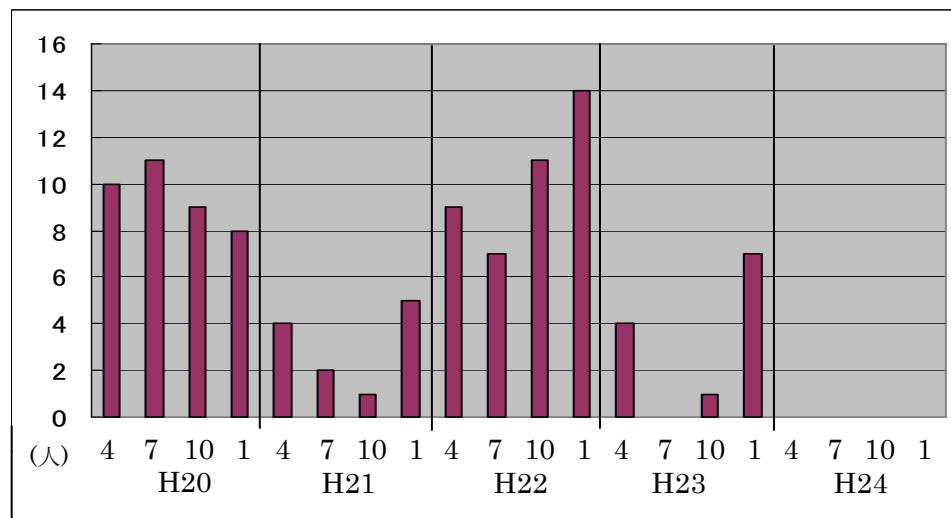
これらの施策により、平成 24 年度については、沼津市の待機児童は年間をとおして 0 名とすることが見込まれます。

市では今後も待機児童が発生しないように努めていきます。

## ■保育所等施設整備状況

平成 20 年度	小百合保育園施設整備	(H21.4～	15 名定員増)
平成 21 年度	金岡保育所施設整備	(H21.10～	10 名定員増)
平成 22 年度	しんあい保育園施設整備（藤井原保育所の民営化）	(H23.4～	20 名定員増)
平成 23 年度	金岡待機児童預かり開設	(H23.4～	最大定員 24 名)
	開北待機児童センター開設	(H24.2～	最大定員 24 名)
	愛鷹保育園施設整備	(H24.4～	30 名定員増)
平成 24 年度	光長保育園施設整備、丘の上保育園新規整備	(H25.4～	90 名定員増)

## ■待機児童の発生状況



## ■待機児童センターの利用状況

金岡待機児童預かり 在籍 4 名（平成 25 年 1 月現在）

開北待機児童センター 在籍 9 名（平成 25 年 1 月現在）

## ■県内の待機児童発生状況（平成 24 年 4 月 1 日現在）

全県 514 人（35 市町中、11 市 3 町）